

新東北新聞

本紙は毎月十日発行され、毎週一紙、毎月三紙、毎季九紙、毎年三十紙発行される。発行所は石巻市本町一丁目、電話二二二二。印刷所は石巻市本町一丁目、電話二二二二。代印所は石巻市本町一丁目、電話二二二二。石巻市本町一丁目、電話二二二二。石巻市本町一丁目、電話二二二二。

新魚取引場は

組合員が共同維持

取引場は一文も利益を見ず
故に市場類ジにあらず
営業は堂々と出来る

石城鮮魚商組合が平魚市場一切の経営は全部組合員にたいする二分割戻しの交が醸出し取引場は單に取引を決定したので十九日午前十時から郡山市公會堂に於てこれに表彰授與式を舉行し、昨報の如く平町白銀町元故市場法にも何にも低額で平劇場跡の南側へ地主加藤とこなく従つて

承諾を

求めて開口十回等差支へないし解釋して五間興行五間の取引場を建てるが某議者の言によるも設する事となり去る十六日組合側の解釋は極めて正當な棟上式を舉行するに至つた人々が宣傳する如くでは新鮮魚組合の新取引場はないもの、如く見られてゐる種々喧傳されてゐるも取引場としては組合員の取引場

本縣農業經營

共進會授賞者

石城郡より二名決定

郡山にて授與式舉行

本縣農會では縣下に於けるの指針とする爲め昨年四月農業經營の範を示すべき特種農業經營共進會を開催して部分的共同經營並に個人本年三月迄の資本状態實地經營の兩方面に亘りその補助並に帳簿の調査購買の營振りを參考とし一般農家組織の力の分配等について

平産看學校

明日卒業式舉行

平産看護婦學校第二十三回卒業式は明日十九日午後二時より同校に於て舉行されるが氏名は左の如し

- 五十嵐キヨ、早坂チヨシ
- 長谷川キタ、新妻トツ
- 新妻タマ、大森孝子、大々協義し反たい氣勢をあげ
- 和田アサノ、小島キヨ、んとしつゝある一方漁業組
- 大平ソノ、渡邊メミ、和合側の一部においてはこの
- 知ミツイ、吉田テル、米定置漁業によつて魚類の漁
- 倉サツキ、龜岡ハナ、田邊延いては陸あげ價格の漁
- 部マサ、立花美代、根本低廉を招來するので現在漁

小舟漁業者は

死活問題なりと

四倉漁業組合が目下縣へ提案者はこれとたい抗し能は出中の定置漁業大敷網問題に組合員は遂に破産の止むにたいして四倉附近の元小舟漁業者は沖合中途に大規模な投網される事によつて魚族の來遊を止されるの結果營業が干あがり將に

死活に關する一大事
勝利に歸し組合長に
は長谷川長八氏が當選就任
を見て縣に届出でただから
組合新幹部今後の態度と出
願漁業權の問題こそは興味
深いものと注目されてる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

以上四十三名
産婆科氏名(いろは順)
五十嵐キヨ、新妻タマ、
新妻マツ、小野千代、乃
小島キヨ、渡部秋世、吉
田トミ、吉田テル、米倉
サツキ、田部マサ子、高對
堀初枝、田久勝子、生田能

以上二十八名
坂本マツ子、宮内トク、
推名正子、篠原カツ、安
戸操、平子トラヲ、樋川
ハルヨ、末永ミツ、鈴木
ハナ、鈴木アサ

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

目下滞京して
平町では上水道工事並に起
價認下を確實に受けられる
ものと遠藤助役萩原、
井上、吉田(五)の町議が山
内地方課長と共に滞京し運
動中であるがこれに對し反
サツキ、田部マサ子、高對派では年度中には認可不
堀初枝、田久勝子、生田能だと語つてゐる

株式市

漫談

今日は傾がさ株の受難
デー、百圓前後から百圓
以上は片つ端からたゝか
れる
片つ端といつてもモウ
いくらか残つてゐないが
産業豫備軍の積出固定
を見るに主食品の米など
一錢でも安い方が望まし
く大物だけが年中高いの
を望む
相場師が必要以上に米
價をかき廻すのが悪い、
もつとも今ではそれも大
分困難にはなつて来たが
買方は高値の買玉を抱
いて因果腰をすへてゐる
に反して安値を賣込んだ
賣方がデレてゐるのも珍
今日は綿高を買つては
見たが株安の餘波と三品
の追隨難に反落といつた
場面

砂糖會社の鳴物いりの
宣傳もホンの一時的で仕
手は直ぐに踊つたびれる
世は春でも糖取に春の
訪れるのはいつのことや
切らねばなるまい

ニューヨークは三月中
はあるもので間に合つて
も四月以後はさうはなら
ぬ
幾ら痛くも早晚詰腹を
切らねばなるまい

高學府迄出でゐる桑原氏
の行爲としてはあまりに
道徳を無視してゐるので
係官等も行爲を非常に非
難してゐる

四月中旬迄に
萩原氏歸して語る
別項 遠藤助役等共に上
水道起債認可運動のため上
京中であつた萩原町議は昨
十七日來平して語る處によ
ると
本月末頃迄には内務省よ
り大藏省に認可の書類が
廻送されるらしくこれに
よつて四月下旬か中旬頃
迄にはおそくとも認可の
發令に接する事が出来る
であらうと

昨日平署に召かざる
多額の遊興費に不審あると
だが問題にはならぬらしい

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

平局庶務係桑原書記は昨十
七日正午突如平署に召喚さ
れる一方平署猪狩刑事は平
町役場に伏見町長を訪れ何
事か聴きとる處あつたが桑
原書記補の取調べは秘密に
附されてゐるも本社が探聞
するに
桑原氏は大正十二年の女
震災前まで東京にあつた
大阪火災保險の代理店
を營んでゐたが當時あの
地震騒ぎに本店に支拂ふ
べき二千五百餘圓をその
まゝたづさへて平町に來
りその後本店から請求さ
れても知らぬ存せぬと言
張つたので本店では欠損
と見做しその金額は桑原
氏に與へた形式にした然
るに桑原氏はほとぼりの
さめた昨年夏頃から前記

印刷見習工急募

十三才以上十六歳マデ三名
但シ住込出來得ル者ニ限ル
右希望の方は至急御來談ありだし
本社印刷部
平町白銀町

丸山印刷所

風呂敷

後篇

出勤 吉田松雄

そしていかめしい顔をした物産當番監視の下に針金にぶら下げられたその隣にぶら下つてゐたのが俺の仲間の整頓風呂敷だ俺と違つて身体が多きから軍隊に來たのだらう然しいつも一、整頓棚の上にはばかりゐて日に當らないので色は白い俺も退屈まぎれに整頓君に話しかけた

貴公なんぞこんな所にお下げられたのだ？

整頓君の涙は涙を流しながら次の様に語つた

實は俺も大怪我をしてこれから縫工場へ入院するのだ

どうして怪我をしたのだそれが君ほんとうに馬鹿々々しいのだよ

君も承知の通り近頃新兵が入營したらその新兵先生家にゐた時は味噌汁に澤庵のお菜で親ワシで七八杯も喰ひ間食だつてだらしないしてゐたのよそれが入營して來ると急に一度に二合の麥飯だその上に演習は相當猛烈だから腹が減つてたまらない酒保からアンパンやキツツを買つて來て班内で食ふと上等兵や二年兵にしがられる

「日曜日以外には班内に食物を持ち込む事を嚴禁されてゐる」から整頓の間

に隠して置いて時々出してボチ／＼やらうと言ふのだ

所が聯隊には鼠が澤山居るのだ新兵先生の折角樂しみにして居るアンパンを鼠が食ふのだ

せい顔を包むのが俺の職務だから俺を食へ破りて目的を達するといふ譯さ

それで俺はこんな怪我をしてしまつたのだ

明日縫工場に入院するにあまり汚いので今日暫くぶりで入浴したのよ

そふか それは氣の毒だまあ大事にして早く退院し給ひ

主人が來たから失禮する亦會ふ事にしよう

(終り)

……的術藝し用應を光採の新最は影撮
すまし致製調を真寫……

中島寫真館

……てに法光採の特獨館弊は影撮間夜
んせまりあり變と影撮間畫……

松葉製ビノー吸煙用
壹箱二十本入金拾五錢
御用命は一日

水野藥局

祝社一週年

東部電力株式會社

四倉營業所

四倉町長

新妻盛

大浦村

木村守江

勸業債券兩替
復興債券金融

多田井質店
電話八六九

生徒募集

本科一學年 五十名
裁縫專修科一年 百名
專攻科 五十名
師範科 三十名
願書受附三月三十日限リ

藤田女學校

平町 電話三二一八

漆器の御用命は

是非和久井屋へ……

電話四〇五

……◀行興大別特期短(間 日 二)日十二。日九十月三▶……

テスチマ 演主(者ヨギのオデニエチンニ名原)作大の度一日十社ガルタツビ大

アステル

演 熱 媛一マンツイフタツカツマ 画映大弗萬百ニルサムニエ大

アステル

館 平 設常級高 ○七等特 ○五等壹 ○三通普 料場入

三月十日より

春衣新製品宣傳大賣出し

▲春の御召物の御用意は今御用命の程を
錦紗小紋 美さを御召

京都一流の特製品 海岸線一手販賣

伊勢崎 八王子 春の新柄優秀銘仙陳列 於階上
足利 着尺モスリンと友仙モスリン陳列 於海館
羽二重丸帯片側帶地。江戸縷。村山大島
その他豊富取揃へてあります

三井呉服店

海岸線平町

靴界をリードする

大塚製の靴 良い靴

耐久靴……新製品 強い靴

値段(全)おみ上靴:八圓 廉い靴

底革加工法ニヨリ耐久力絶大

靴の御用命は……信用得る……

平田町 大塚支店 製靴部へ
電話七〇二番

第廿四回生徒募集

一、卒業ハ産婆看護婦兩科通ジ
テ壹ケ年
一、入學資格 高等小學卒業又八回
等以上ノモノ
一、申込期日 四月八日マデ

平南町

平産婆看護婦學校

増築落成 病室完備

入院隨意

上田外科醫院

平南町 電話 一二九番

春の帽子と靴下

本月の特價品

中折帽子…1.45
學生帽子…25
靴下3足…40
通學服…1.40
學生カバン…32

モリタヤ洋品店
平町五丁目
電話三五三番

●皆様のお氣に召す
スマートな春の帽子と
グリーンな春の靴下と
靴下が到着致しました
お子様の入學用の帽
子カバン通學服が色
々と取揃へました